

平成 14 年 6 月 5 日

各 位

会 社 名	株式会社ガーラ(コード番号 4777)
代表取締役社長	菊川 暁
本社所在地	東京都渋谷区広尾 1-1-39
	TEL 03-5778-0321

掲示板フィルタリングシステム「サイバーコップス」 の米国での特許取得について

株式会社ガーラは、米国において「サイバーコップス」の特許査定通知を受けましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 概要

ガーラでは、企業と顧客の関係構築の場であるオンラインコミュニティ(以下コミュニティ)を安全に利用するためのシステム「サイバーコップス」を提供しています。ガーラは、「サイバーコップス」に関する日本でのビジネスモデル特許を 1999 年 7 月に取得しており(特許第 2951307 号)、国外でも 14 カ国で特許を出願しておりますが、この度第1号として、米国において特許査定通知を受けました。(「電子掲示板システム」米国特許出願日 :1999 年 3 月 10 日、米国特許出願番号:09/423,599 号)

2. 「サイバーコップス」について

「サイバーコップス」は、掲示板を対象に誹謗中傷・放送禁止用語が含まれた投稿をフィルタリングするシステムです。現在、国内の大手ポータルサイトや ISP(インターネット接続プロバイダー)のみならずマーケティングに熱心な既存の大手企業のコミュニティサイトへも導入が進んでいます。

参考: <http://www.gala.jp/ccops/top.html>

<米国特許の概要>

- 1.電子掲示板へ投稿がなされた時、掲載禁止用語集、要注意用語集を参照する。
- 2.メッセージ内に、禁止用語集に登録された用語が存在した場合、管理者に通知するとともに、掲載拒否を行う。
- 3.要注意用語集の用語に該当した場合は、掲載を許可するとともに管理者に通知する。

参考: <http://www.gala.jp/pdf/ccops.pdf>

3. 業績への影響

米国での事業展開を、年内に開始する予定です。

当社では、インターネット業界の歴史が浅いこと及び経営環境の変化が激しいことなどの理由により、従来より、業績予想を発表しておりません。

今後開始する米国でのビジネス展開においても、同様の理由により業績寄与を予想するのは困難であります。

4.今後の展望

コミュニティは、「顧客を維持し、長期的に収益に結び付ける」ための企業と顧客の関係構築の場として、開設需要が増大しています。コミュニティでのトラブル発生を恐れる企業にとって、「サイバーコップス」は、有力なソリューションです。今後コミュニティの増加に伴い「サイバーコップス」の社会的ニーズはますます増大することが考えられます。

ガーラは、会社設立以来、米国の後追いではない、オリジナルのコミュニティ関連サービスを生み出してきました。そのオリジナリティで現在では、クライアント企業に対して、「サイバーコップス」だけでなく、マーケティングのインフラとしてのコミュニティの供給やオプトインメール配信システムのOEM供給、ネット上の生の声を活用した「バイラルシェアリサーチ」等の各種サービスによる『コミュニティ・トータル・ソリューション』を提供しています。今後もネットビジネスをとりまく環境変化に応じた、新しいビジネスモデルの創出・育成し、『コミュニティ・トータル・ソリューション』のポートフォリオを拡充し、更にグローバルな展開を目指します。

《報道関係のお問い合わせ先》

株式会社ガーラ 社長室 山田

TEL 03-5778-0321 FAX 03-5778-0340 E-mail:ir@gala-net.co.jp

ご注意：

本発表後12 時間が経過する時点（日本時間2002 年06 月06 日午前3 時頃以下公表時点）までに、本発表内容を閲覧された場合、証券取引法166 条2 項及び同施行令30 条の規定によりインサイダー規制に関する「第一次情報受領者」となる可能性があります。「第一次情報受領者」は上述公表時点までの間に当社の株券の売買を行うことは禁止されますのでご注意ください。